

こよみ



2009年7月31日

コールセンターからの小さなよみもの



Vol.07

購入
タイミング

いつ買うべきかわからない!? そんな時は”分けて買い”です。



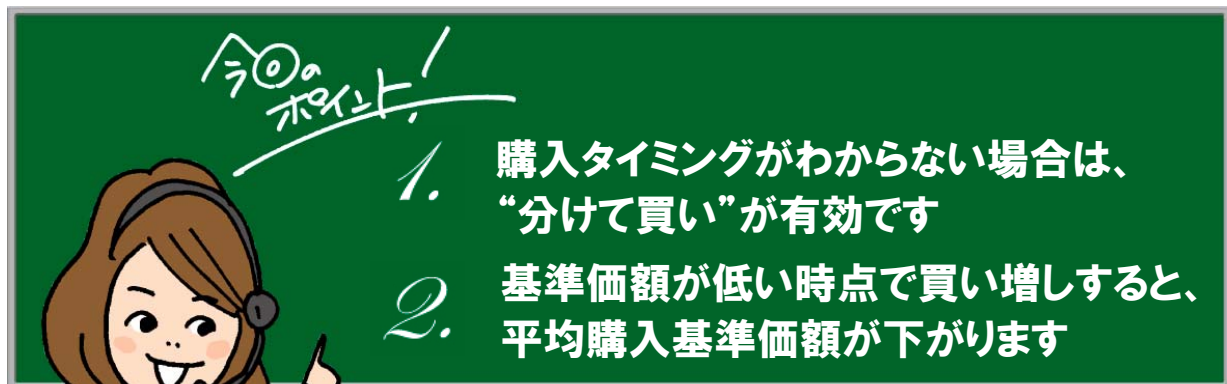
最近、年初から続いてきた株高に、市場は「この値上がりはホンモノ?」というような、動静を見定めている動きを見せています。そのような中でも、お客さまのコールセンターへのお問い合わせ内容に、「購入を検討している」という前向きな言葉も多く聞かれます。

そこで今回は、このような時期だからこそ、購入を検討されているお客さまに参考としていただきたい、2点をご紹介します。

1. 購入タイミングがわからない場合は、“分けて買い”が有効です
2. 基準価額が低い時点で買い増しすると、平均購入基準価額が下がります



コールセンターからの小さなよみもの



1. 購入タイミングがわからない場合は、“分けて買い”が有効です

最近では各国の政府がとった対策による効果もあり、株式市場などの動きにも変化が見え始めました。しかし、まだ雇用や消費などには力強さが見られないことから、新聞紙面上に「二番底」などという言葉も見られるようになりました。まだ値下がりするのであれば、その時に購入したいというのが人の心理です。ところが、景気の判断、海外の影響、投資家の心理状態・・・など市場を取り巻く価格変動の要因が多い中で、底値を押さえることはとても難しいことです。

そこで、いつ購入すべきかタイミングが決められないのであれば、“分けて買い”を考えてみてはいかがでしょうか。

ファンドの多くは、お申込単位が1万円からと少額のため、時期をずらして、少しずつ購入することができます。また、毎月1回、指定した金額を、自動的に購入していく「自動積立」といった仕組みもあります。どんな場合でも“分けて買い”が有利とは言えませんが、市況の展開がわからないときには、有効な方法です。



コールセンターからの小さなよみもの

2. 基準価額が低い時点で買い増しすると、平均購入基準価額が下がります

既に高い基準価額でファンドを購入している場合は、ファンドを買い増すことで、将来値上がりした際に、利益が得られるタイミングを早めることができます。

以前よりも低い基準価額で同じファンドを追加購入すると、購入した基準価額の平均を下げるすることができます。追加購入しない場合は、「当初購入したときの基準価額」を上回るまで利益が得られませんが、平均の購入基準価額を下げれば、当初より下がった、その基準価額を上回れば利益となります。つまり、利益が得られるタイミングを早めることができるというわけです。

しかし、追加購入をするためには、当然ご投資金額を増やすこととなりますので、お客さまの全体の資産に占めるリスク商品の割合は増えることとなります。その点を考慮した上で、将来的に今よりも基準価額が値上がりしそうだと思われる場合には、“買い増し”も、結果的には“分けて買い”のひとつの選択肢として、有効な手段といえるでしょう。

<例> 既に基準価額10,000円で100万口購入(投資金額100万円)したファンドが、基準価額5,000円になった際に、50万円分追加購入した場合

基準価額	追加購入しない場合 投資金額:100万円 (口数:100万口)		追加購入した場合 投資金額:150万円 (保有口数:200万口)	
	時価評価額	損益	時価評価額	損益
5,000円	50万円	-50万円	100万円	-50万円
5,500円	55万円	-45万円	110万円	-40万円
6,000円	60万円	-40万円	120万円	-30万円
6,500円	65万円	-35万円	130万円	-20万円
7,000円	70万円	-30万円	140万円	-10万円
7,500円	75万円	-25万円	150万円	0円
8,000円	80万円	-20万円	160万円	10万円
8,500円	85万円	-15万円	170万円	20万円
9,000円	90万円	-10万円	180万円	30万円
9,500円	95万円	-5万円	190万円	40万円
10,000円	100万円	0円	200万円	50万円

追加購入しない場合は
基準価額10,000円で損失解消。

追加購入した場合は
基準価額7,500円で損失解消。
更に基準価額が上昇すれば、
利益が出る。

● 損益がゼロになる基準価額

※購入時の申込手数料や税金、受け取った分配金は考慮せずに計算



コールセンターからの小さなよみもの

尚、追加投資された際の平均購入基準価額は、下記の式で計算することができます。

平均購入基準価額の計算方法(1万口あたり)

「平均購入基準価額」＝「投資金額の合計」÷「保有口数の合計」×1万口

※購入時の申込手数料や税金、受け取った分配金は考慮せずに計算

このたびの、金融危機による世界的な混乱に終止符を打つ、いわゆる「出口戦略」を各国政府が模索していますが、明るい兆しを見せつつも、本格回復を決定づけるにはまだまだ材料不足のようです。“分けて買い”は、市況にも不安定さが残る中でのファンド購入の方法として、将来を見据えた投資方法の一つと言えるのではないのでしょうか。

ご不明な点、気になる点などがありましたら、
ぜひ日興AMコールセンターまでお問い合わせください。

nikko am



コールセンター

0120-25-1404

営業時間 平日 9:00～17:00

